

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	健康都市づくり関連事業（北区）				事業番号	216-014	
担当部署名	北区役所	局	北保健福祉総合センター	部	北保健センター		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well－being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現	
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
2	関連計画			さかい健康プラン				
3	事業開始年度			平成 9 年度		点検対象年度（堺市基本計画2030）		令和 12 年度
4	実施根拠			健康増進法、食育基本法、歯科口腔保健の推進に関する法律、堺市歯科口腔保健推進条例				

事業の概要

5	事業の実施主体	各区					
6	事業の対象	北区民				対象数	単位
						156,792	人
7	事業の目的	区民が主体的に健康増進にたのしく取り組み、専門職とともに考え、生きがいを持ち心身ともに健康に暮らすことをめざす契機とする。					
8	事業内容	○北区健康のつどい 区民が生活習慣病に関心を持ち、主体的に予防に取り組めるように、がん検診などの健康チェック、運動、栄養、歯と口の健康、アルコールなどの健康関連の啓発や情報提供を実施する。内容は、区民の健康づくり自主活動グループなどの協力を得ること で、区民目線で分かりやすい内容となるよう工夫する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	北区健康のつどい実行委員会					
10	公民連携・協働事業	堺市薬剤師会、近畿中央呼吸器センター					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
	北区健康のつどい参加人数	人		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値	500	500	500	500
			実績値	630	648		
	達成率	126%	130%				
当該指標を選定した理由		体験を交えた効果的な啓発により参加者が生活習慣病に関心を高め、意識・行動変容につながることを期待されるため					
目標値の設定根拠・算出方法		前年度の実績値を基に算出					

12	活動指標	単位		実績		目標	
	開催当日に協力いただいたボランティア人数	団体		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	14	14	14	
			実績値	14	17		
	達成率	100%	121%				
当該指標を選定した理由		同じ区民からの働きかけにより、啓発の内容をより分かりやすく身近に感じることができるため					
目標値の設定根拠・算出方法		前年度までの実績から算出					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（北区）	事業番号	216-014
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量												
事業コスト			※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）									
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度				令和8年度	
			決算		決算		当初予算		決算		当初予算	
		事業費（a）	615		625		630		627		630	
		国支出金	0		0		0		0		0	
		府支出金	0		0		0		0		0	
		市債	0		0		0		0		0	
		その他（堺市民健康生きがいづくり基金）	600		600		600		600		600	
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0	
14	人件費（b）	2,790		2,790		2,880		2,880		2,980		
		2,790		2,790		2,880		2,880		2,980		
15	年間経費（c）=(a)+(b)	3,405		3,415		3,510		3,507		3,610		
事業費の内訳			（単位：千円）									
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	
		保健センターまつり負担金	R7	決算	627	27		R7	決算			
			R8	予算	630	30		R8	予算			
			R7	決算				R7	決算			
			R8	予算				R8	予算			
			R7	決算				R7	決算			
			R8	予算				R8	予算			
			R7	決算				R7	決算			
			R8	予算				R8	予算			
			R7	決算				R7	決算			
R8	予算				R8	予算						
Ⅳ. 事業の効率性												
単位当たり経費												
17	①	健康のつどい参加者数	人		630				648			
	②	上記①にかかる年間経費	千円		625				627			
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位		992				968			
	算出についての説明等											
Ⅴ. 評価												
費用対効果に係る所見												
18	北区健康づくり推進委員会の協力を得て健康に関する啓発を行うことで、より参加者の健康意識の向上につながっている。また、堺市薬剤師会、近畿中央呼吸器センターは、地域貢献事業として無償で参加いただいている。 このように、本事業は医療機関や関係団体等と連携し、効果的な健康増進の啓発・情報提供を実施していると考える。											
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）												
19	北区健康のつどいは、幅広い年齢層を対象に「正確な健康情報の提供」や「健（検）診受診勧奨」等を目的に、参加型健康増進イベントとして医療機関や関係団体等との協働のもと実施している。 参加者へのアンケート結果からは、全員が「参加して良かった」「健康づくりに取り組みたい（取り組んでいる）」と回答があり、自由記載欄には「健康チェックをすることで自身の体の状態が分かり、今後の健康増進の活動に役に立つ」「健康チェックの内容も、後の説明もわかりやすく今後に生かせる」などの意見が多く見られた。また、「学びを家族などに伝えたい」と全員が答えており、参加者から周囲の人への波及効果も期待できる。											
20	必要性	■ 高い □ 低い	本事業は健康情報の発信・健診受診勧奨の場としての役割を果たしている。ただし、近年の参加状況を振り返ると、参加者が一定の年代に偏ってきており、幅広い世代により効果的にアプローチできるよう、開催場所の検討や内容の工夫・見直しにより改善を行う。									
	有効性	■ 高い □ 低い										